

たまかわの取り組み

玉川村観光物産協会



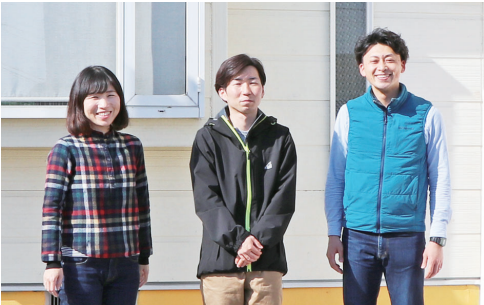
「そらのむら、たまかわ」へようこそ！

玉川村観光物産協会は平成 29 年度に発足しました。元気な玉川村を好きになってもらえるような情報をホームページやFacebook、instagramを活用し、どんどんお届けしていきたいと思っています！

また、当協会オリジナルのさるなしを使用した商品も好評発売中です。



たまかわ未来ファクトリー



たまかわ未来ファクトリー株式会社は、村のふるさと納税の返礼品の開発や取りまとめ、配送事業を行いながら、特産品のネット販売、公設民営方式による「森の駅 yodge」の管理・運営を行っています。若者が地域でビジネスを展開できる環境づくりに力を入れています。



たまかわの特産品

幻のフルーツさるなし



「さるなし」はキウイフルーツの原種で、果実は「コクワ」とも呼ばれる天然の栄養素豊富なスーパーフルーツ。あまりのおいしさに、猿が食べて無くなってしまったことが名前の由来とも言われています。キウイフルーツを小さくしたような形で1粒の大きさは約3cm程度。小さな果実の中にはビタミンやミネラルなどの栄養素がたっぷり。野生の木の実は一番の美味ともいわれていますが、生食で食べられる期間が非常に短く、市場に出回りにくい、幻の果実です。

道の駅たまかわ 玉川村生産物直売所 こぶしの里



元気で安全な畑の宝物がどんどん生まれています。

元気な人が作物を育て、元気な人が販売する農産物・農産加工品どれをとってもスゴイものばかり。

福島県石川郡玉川村大字岩法寺字宮ノ前140-2

TEL 0247-57-3800

<http://www.kobushinosato.com/>



さるなしを原料にした商品



玉川大学の学生がデザインした商品



たまかわ米



「しぼりトマト」で作ったトマトジュース



水を極限まで与えず栽培するしぼりトマト



玉川大学との連携協力



平成 29 年 1 月に協定を締結

玉川村と玉川大学（東京都町田市）は、包括的な連携のもと、まちづくり・産業・教育・文化・環境・学術等の分野において、相互に協力し地域の発展と人材の育成に寄与することを目的に平成 29 年 1 月に協定を締結しました。
締結以来、さるなし商品のパッケージ提案、地域資源の再発見、さるなしの 6 次化、PR 動画作成、中学生研修等、様々な事業を展開しています。

さるなしを映像・CMでPR!!

玉川村を村内外の多くの方々に知ってもらおうと玉川大学芸術学部の学生が企画・撮影し、PR動画を制作しました。

「さるなし、とさるあり、」

東北映像フェスティバル2018 映像コンテスト 優秀賞
◀ CM・キャンペーン部門 ▶

【ストーリー】
カップルがとあるカフェでコーヒーを注文すると「さるなしにしますか？さるありにしますか？」と尋ねられ、彼女は迷わず“さるなし”を注文。何も知らない彼氏が困惑しながらも“さるあり”を注文すると…



「サルは本当にさるなしを食べるのか？」

ふくしまの元気！応援ふるさとCM大賞2017 福島県知事賞

玉川村の特産品といえば「さるなし」ですが、名前の由来をご存知でしょうか？由来には諸説ありますが、あまりの美味しさにサルが食べてすぐになくなってしまふことから「さるなし」と名付けられたそうです。でも、本当にサルはさるなしが好きなのでしょうか？玉川村にはサルが生息していないため、誰もサルがさるなしを食べているところを見たことがありません。果たしてサルはさるなしを食べるのか…

